

<森のクイズラリー> 問題&解説シート 2024年度秋版

A

Q. ^{やつがたけれんぼう} ^{なか} ^{たか} ^{やま} ^{あかだけ} ^{たか} ハケ岳連峰の中で、いちばん高い山は「赤岳」で、高さは2899mです。
さて、^{いま} ^た ^{ばしよ} ^{やつがたけしぜん} ^{たか} 今あなたが立っているこの場所、八ヶ岳自然ふれあいセンターの高さは
どれくらい？

- ①634m (スカイツリーと同じ?) ②約1400m (赤岳の約半分) ③約1900m(富士山の約半分)

【こたえ】 ②約1400m

^{やつがたけしぜん} ^{たか} ^{やく} ^{ばいいじょう} ^{たか} 八ヶ岳自然ふれあいセンターの高さは約1400m。スカイツリーの2倍以上の高さがある
^{ばしよ} ^{あかだけ} ^{さんちよう} ^{ある} ^{やく} ^{じかん} 場所です。赤岳の山頂までは、ここからさらに1499m。ここから歩いていくと約7時間くらい
^{きかい} ^{とざん} かかります。機会があればぜひ登山にチャレンジしてみてもいいでしょうか。

B

Q. ^{あき} ^き ^み 秋になるとたくさんの木の实ができます。この森を歩いて様々な色や形
^み ^{さが} ^か ^は ^{いっしょ} ^か ^{なん} ^{しよくぶつ} の実を探して描いてみましょう！（葉っぱも一緒に描くと何の植物かわかりやすい
^み ^{ひろ} ^て ^と ^み ^{ひと} ^も ^き よ）もし実を拾ったり、手で採れそうな実があれば一つ持って来てね！

【こたえ】 あなたの見つけた木の实が正解！

^{あき} ^{おお} ^き ^み 秋は多くの木が実をつけます。^{きよさと} ^き ^み 清里でよく見られる木の实は、マツボックリ(アカマツ・カラマツ)、ミズナラのドングリ、ハンノキ、ヤマブドウ、マユミ、ミズキ、アブラチャン、サワフタギ、リョウブ、ヤマボウシ、アオナシなど。

こういった木の实は森の生き物の食べ物になるものもあります。

^い ^{もの} ^た ^{かん} ^で ^{かぜ} ^{はこ} ^{ころ} ^き ^み 生き物に食べられて糞になって出たり、風に運ばれたり、転がったり、木の实はいろいろな
^{ほうほう} ^{たね} ^{とお} ^{はこ} 方法で種を遠くへ運びます。

C

Q. 清里の森にすんでいるヤマネ。冬の冬眠に向けてたくさん食べ物を食べて栄養を蓄えています。そんなヤマネも食べられないものがあります。それは次のうちどれでしょうか？

- ① ヤマブドウ ② トンボ ③ 蛾 ④ ドングリ

【こたえ】 ② ドングリ

ヤマネはあごの力が弱く、ドングリの硬い殻は割れません。さらにドングリに含まれるタンニンという成分をヤマネは盲腸がないため分解できないのです。

蛾やチョウやトンボなどの昆虫や花の蜜、ヤマブドウやサルナシなどのやわらかい木の実は大好物です。冬眠前には体重を1.5～2倍まで増やします。

D

Q. 秋になると、草原はコオロギなどの鳴く虫の声でにぎやかになります。鳴いているのはオスがほとんどですが、鳴く理由として正しいのは次のうちどれでしょうか？

- ① 敵への威嚇 ② 合唱コンクールに向けての練習 ③ メスへのプロポーズ

【こたえ】 ③ メスへのプロポーズ

秋に鳴くコオロギなどは、春から夏にかけて幼虫が成長していき、夏の終わり頃から成虫になります。そしていっせいに鳴き始めるのです。オスは寒い冬が来る前に繁殖行動をとるため、鳴き声で一生懸命メスに求愛しているのです。そして産卵を終えて成虫は死んでしまいます。土や草木の中に産み付けられた卵は、その状態で冬の寒さを凌いで春を待ちます。

E

Q. 夏から秋に変わり、少しずつ冬への準備をはじめ生き物もいます。自然の中を歩いてみて、「季節」を感じることはありましたか？ 今日あなたが発見した「季節」を書いてみてね。生き物や風景、どんな答えでもいいよ！

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

八ヶ岳自然ふれあいセンター周辺の森では、気温の変化だけでなく植物や樹木、動物や昆虫からの変化でも季節を感じるがあります。

秋の草花や、たくさんの木の果実、鳴く虫の声も秋の風物詩ですね。

秋が深まれば紅葉が始まり冬もやってきます。ぜひ今の清里をじっくり味わってくださいね。